

方面別指針の検討（個票）【東部】

東部

時代を捉えてポテンシャルをいかし、次の世代にも選ばれる新たな魅力を創出・発信するなど、これからの京都の可能性を引き出す

将来像の検討に向けた論点

- 京都の東の玄関口で、盆地形のまとまった市街地として、どのような未来の可能性を追求できるか
- 地下鉄東西線や新十条通などのポテンシャルが存分に発揮できるためには

方面の基礎的データ

※おおむね該当する行政区（山科区、伏見区）のデータを掲載

用途地域	市街化区域面積のうち、各用途地域が占める割合（%）	住居系 89（うち、住居専用系：70）	商業系 6	工業系 5
------	---------------------------	------------------------	----------	----------

※住居系：住居専用、住居 商業系：商業、近隣商業 工業系：準工業、工業、工業専用
 ※全市平均の用途地域割合（各用途地域が市街化区域に占める割合）を上回るものに 89
 ※伏見区については、醍醐地域の範囲で算出

人口	山科区：130,120人 伏見区：273,008人	資料）京都市「住民基本台帳（令和3年1月1日時点）」
----	---------------------------	----------------------------

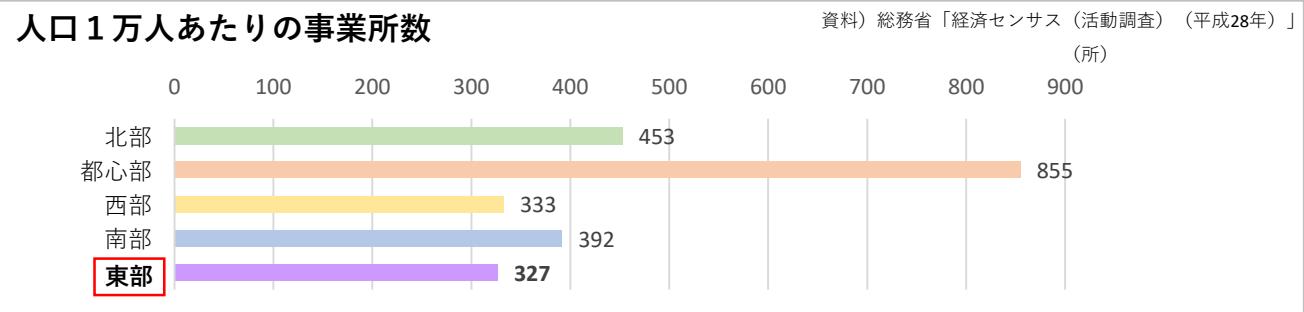
住む場所と働く場所の関係（昼夜間人口比率）	山科区： 0.79 伏見区： 0.92	資料）総務省「国勢調査（平成27年）」を基に本市作成
-----------------------	---	----------------------------

※就業者のみで算出 * 昼夜間人口比率 = 昼間人口 / 夜間人口であり、1未満は【区外に流出超過】

拠点 ※1	類型 ※2	用途地域上の特性 ※3	交通結節性 ※4	乗降客数（千人） ※5	都心へのアクセス性（分） ※6	生活利便施設の延床面積（100㎡） ※7		社会動態（人） ※8			
						店舗	医療	若年・子育て層の転出入の状況		全年齢	
山科	交	住居系・商業系	地・京・J	43,451	14	609	155	472	▲240	232	320
柳辻	交	住居系	-	6,235	18	590	102	117	▲238	▲121	37
醍醐	交	住居系	-	4,691	23	1,137	94	▲72	▲172	▲244	155
六地蔵（市境）	交	住居系	地・京・J	8,191	27	1,225	31	15	▲88	▲70	144

分譲マンション供給の状況（発売戸数（戸））	山科区	伏見区	南山城地域	大津市	湖南地域
H21～H25	487	773	1,331	1,913	1,873
H26～H30	293	1,332	491	1,563	978

資料）不動産経済研究所「全国マンション市場動向」



インフラ整備

- 【イ①】東西線開通（二条～山科～醍醐（平成9年））（醍醐～六地蔵（平成16年））
- 【イ②】新十条通無料化（平成31年）
- 【イ③】JR奈良線複線化（事業中）

地域のまちづくり方針等

- 【地①】京都刑務所敷地の活用を核とする未来の山科のまちづくり戦略（平成31年）

